

土木系学生によるコンクリートカヌー大会 大会規程

主な改訂点

第 25 回大会（前回の競漕大会）	第 27 回大会
<p>◆配点および表彰に関する規程改定について</p> <p>・粗骨材^(※)を使用かつ細骨材率 s/a を 50%以下とした場合 20 点 追加</p>	<p>◆配点および表彰に関する規程改定について</p> <p>・粗骨材^(※)を使用かつ細骨材率 s/a を 50%以下とし、 骨材の絶対容積が全体の 50%以上となっている場合 20 点 追加</p>
<p>コンクリートカヌー製作規程（5）②補強材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット状のものは、主材料が瞬時に通過できるような十分な開口を有することとし、事前審査資料に作成方法や状況写真を添付すること 	<p>コンクリートカヌー製作規程（5）②補強材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット状のものは、主材料が瞬時に通過できるような十分な開口を有することとし、事前審査資料に作成方法や主材料通過時の写真を添付すること。
<p>コンクリートカヌー製作規程（7）</p> <p>カヌーは、クルーが乗船した状態でも転覆せず（資料「カヌーの浮遊時の安定について」を参照）、クルーが乗船しない状態で内部を水で満たした場合でも沈まないように、カヌーの内部あるいはデッキには十分な体積の浮力体（発泡スチロール、エアバッグ等）を設置すること。浮力体は走行時や沈んだ時にはずれないように、艇にしっかりと固定（資料「引上げ用金具などの取付方法について」を参照）するとともに、内部を水で満たしてもはずれないことを確認すること。</p>	<p>コンクリートカヌー製作規程（7）</p> <p>カヌーは、クルーが乗船した状態でも転覆せず（資料「カヌーの浮遊時の安定について」を参照）、クルーが乗船しない状態で内部を水で満たした場合でも沈まないように、カヌーの内部あるいはデッキには十分な体積の浮力体（発泡スチロール、エアバッグ等）を設置すること。浮力体は走行時や沈んだ時にはずれないように、艇にしっかりと固定（資料「引上げ用金具などの取付方法について」を参照）するとともに、内部を水で満たしてもはずれないことを確認すること。また、浮力体は万が一艇から外れた場合も水面に散乱しない工夫を行うこと。</p>
<p>審査資料作成要領（1）事前審査資料</p> <p>事務局が受け取れないおそれがあるため、<u>ファイルのサイズは「2.5MB 以下」</u></p>	<p>審査資料作成要領（1）事前審査資料</p> <p>事務局が受け取れないおそれがあるため、<u>ファイルのサイズは「10MB 以下」</u></p>

<p>を厳守するとともに、写真などが容易に識別できるよう注意すること。</p>	<p>を厳守するとともに、写真などが容易に識別できるよう注意すること。</p>
<p>土木系学生によるコンクリートカヌー大会注意事項 12.カヌーの搬出・搬入</p> <p>③ 運搬時の艇の幅が85cmを超える場合、搬出・搬入用のコンテナに収納できないため、原則として出場校で運搬してください。</p>	<p>土木系学生によるコンクリートカヌー大会注意事項 12.カヌーの搬出・搬入</p> <p>④ ・運搬時の艇の幅が85cmを超える場合、搬出・搬入用のコンテナに収納できないため、原則として出場校で運搬してください。(資料「運搬時の状態と想定される力」参照)</p> <p>⑩ 運搬できるものはカヌー(浮力体など付属するものや運搬時の固定材・保護材等を含む)とパドルのみとします。</p>
<p>記載なし</p>	<p>16. 緊急連絡先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大会中に緊急連絡を行うことがありますので、大会当日連絡の付く責任者の電話番号を事前審査資料に記載すること。